

のだネット通信



中核地域生活支援センター のだネット（千葉県委託事業・野田健康福祉圏域）

TEL 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367

〒270-0235 野田市尾崎840-32 / E-mail noda-net.kusunoki@nifty.com

地域医療・在宅医療の充実支援事業を実施！

地域医療・在宅医療の充実支援事業とは・・・

重症心身障害児に代表される、日常的な医療ケアなしには育つことも学ぶことも社会参加することも困難な一群の人たちがいます。こうした人たちが家族と共に、地域の仲間と共に、生活していけるような地域社会資源の開発と活用は未だ十分とはいえず、当事者や家族が社会参加する上で大きな障壁となります。

中核地域生活支援センターおよび生活圏の市町村と協働で、重症心身障害者の地域生活の継続を軸に、地域の社会資源の開拓とネットワーク化を推進させることを目的とした事業です。千葉リハビリテーションセンター（以下千葉リハ）・地域支援部の太田部長様、菅原相談室長様の指導の下、昨年 11 月より実施しています。実施機関は、平成 18 年 3 月 31 日までの予定です。

第 1 回訪問検討会

2 月 1 日、モデルの方（県内の病院に入院中であり、今春の卒業後に在宅生活を希望中）の自宅を訪問しました。千葉リハ、養護学校担任、野田市、訪問看護ステーション、のだネットが参加。家の段差や入浴時の動線などを確認し、必要な支援を協議しました。

第 1 回学習会

2 月 13 日、千葉リハ医師であり発達障害児者在宅医療と福祉に広く関わっていらっしゃる石井光子先生を講師にお迎えし、「重症心身障害者を介護する上での留意点」というテーマで「呼吸障害」「摂食障害」「体温調節障害」「てんかん発作」「骨折」の症状と対応法についての講演をしていただきました。

野田養護学校の先生や施設職員・ヘルパーさん、保護者の方など多くの方に参加していただきました。

野田地区推進会議

2 月 17 日、のだネットにて開催。千葉リハをはじめ野田市、訪問看護ステーション、下志津病院、障害者団体代表、モデル保護者ら 14 名の関係者が集まり、事業の経過報告とフォーラムの内容について検討しました。

「あなたの隣にこういう人がいるんだよ」と呼びかけることで身近な問題として実感され、地域の方々に障害児者の存在を知ってもらう機会にもなってほしいと、太田部長様もおっしゃっていました。



のだネット主催「障害者自立支援法講演会」を開催

1月18日 野田市内施設職員対象<講師：ワーナーホーム理事長 寺田 一郎氏>

1月30日 精神障害者当事者及び家族を対象<講師：同上>

2月23日 身体障害者対象<講師：難病を持つ人の地域自立生活を確立する会 山本 創氏>

※サービス内容が大きく変わることになるため、利用者、地域のニーズを考えた移行が大切になってきました。自立支援法の活用について共に考えていきたいと思ひます。

お知らせ！ご参加ください

お申込・お問い合わせは、「のだネット」まで。

☎ 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367

地域医療・在宅医療の充実支援事業「第2回学習会」

テーマ：「重症心身障害者へのリハビリテーション」

日時：平成18年3月6日（月）16:30~18:30

場所：野田市総合福祉会館3階・サポートセンター（無料）

講師：千葉リハビリテーションセンター

理学療法士 岩本 圭右 氏

主催：中核地域生活支援センター・のだネット

千葉リハビリテーションセンター



地域医療・在宅医療の充実支援事業「地域フォーラム」

テーマ：「重症心身障害児者が地域で生きていくということ」

日時：平成18年3月26日（日）13:30~15:30

場所：野田市南コミュニティ会館・集会室（無料）

内容：シンポジウムを予定しております。

主催：中核地域生活支援センター・のだネット

千葉リハビリテーションセンター

編集後記

昨年末から川間駅前の新事務所に移転し気持ちも新たに支援にあたっています。駅前ということで、相談者の方も立ち寄りやすくなったのか、新規の相談も増えてきています。まだ新事務所を見ていないという方、是非、お立ち寄りください！スタッフ一同お待ちしております★

（のだネットスタッフ：山本・金城・五十嵐・西野）

